



あたりたちの
奈半利

わたしたちの奈半利町

わたしたちの住^すむ奈半利町は、南に土佐^{とさ}湾^{わん}をのぞみ、西の奈半利川、北の野根山にかこまれています。

古くから、陸^{りく}と海^{うみ}の交通^{かうつう}の要^{かなめ}として栄^{さか}えてきた、自然^{しぜん}豊^{ゆた}かで美しい町です。



奈半利町章

この町章^{ちやうしやう}(町のしるし)は、「奈」の字を円形にえがいたもので、両方^{りやうほう}に広がるつばさは町の発展^{はってん}を、中央^{ちゆうおう}の二本線は奈半利川を、それをつつむ円は町民^{ちやうみん}の平和^{へいわ}をねがって作られています。(デザインは、広松^{ひろまつ}周一^{しゅういち}さん)

町の花 さくら



春になると、町のいろいろな所で、満開まんかいのさくらを見ることができます。

町の鳥 めじろ



みどり 緑がかった羽のある小さな鳥で、目の周りに白い輪まわがあります。
くだもの 果物や虫などをたべます。

町の木 ヤマモモ



一年中、緑色の葉をつけている高木です。
あま 甘ずっぱい小さな実みは、そのまま食たべたり、お菓子かしやお酒さけにしたりします。